

“アースデイ東京2013” 報告

4月20日（土）、21日（日）に代々木公園で行なわれた“アースデイ東京2013”の「アースデイNPOビレッジ」に北限のジュゴンを見守る会が参加しました。今年も寒さと雨で大変な開催となりました。20日については小雨が降っていたにもかかわらず、多くの方が来てくださいました。21日は、朝、ブースに行くとき大きな水たまりができていて大変でした。土砂降りの中、井上さんの弟さんと「ゆんたく高江」の若者たちが必死に水をかき出すも、水は次から次へと溢れてきて、どうにもならない状況でした。雨が小雨になって、やっと水が引くと、少しずつ客足も増えてきました。それでもなかなか北限のブースを訪ねてくれる方も少なく、チラシも受け取ってもらえなかったりで、カンパも思うように集まりませんでした。関心を持ってくれた方は何人かいましたが、なかなか足を止めて説明を聞いてくれるまでにはなりません。

アースデイもだんだんと商業的な催しの色が濃くなり、訪れる人も安いエスニックの服が目的だったり、有機を売り物にした高額なエコ商品が並んでいたり、NGOのブースは素通りされているような状況でした。でもまあ、有意義な2日間ではありました。

“The day for Okinawa 沖縄の日” 報告

5月11日（土）、新宿のカフェ★ラバンデリアで「The day for Okinawa 沖縄の日」を開催しました。これは5月15日の「沖縄返還の日」に際し行なったものです。あれから41年間、沖縄がいまどんな状況にあるのか人々に知ってもらおうと企画しました。

1日がかりの集まりで、まず午後3時から「ジュゴン・カフェ」で、パワーポイントを使ってジュゴンとは何か説明しました。そして沖縄とジュゴンの関係、基地の問題とのかかわりなど、話させていただきました。それから、一昨年開かれたアメリカ・タンパでの海洋ほ乳類の国際会議の海牛目の分科会「サイレニアン・シンポジウム」に参加した話を簡単にしました。そのあとに北限の井上澄夫さんから包括的な沖縄の問題を話してもらいました。

5時から「ゆんたく高江」の仲間による高江の映像上映とゆんたく（ディスカッション）が行なわれ、忌憚のない若者たちの意見を聞くことができました。

8時からはいよいよナーグシクヨシミツ（宮城善光）さんのライブです。沖縄の心を見事なまでに歌にしています。おお盛り上がりのライブでした。

あいにくの雨で宣伝も行き届いてなかったのか、参加者が少なかったのが残念でした。内容の濃いいい集会だったのに残念でした。ヨシミツさん、ありがとう。

（根岸 恵子）

北限のジュゴンを見守る会で
オリジナルTシャツを作りました。
ぶくみんさんのイラストです。
1枚 送料込みで1500円です。
希望される方は、こちらの
アドレスまでお願いします。

hokugendugongt@yahoo.co.jp

